

素晴らしい風船旅行 (1960)

LE VOYAGE EN BALLON
STOWAWAY IN THE SKY [米]

メディア 映画

ジャンル アドベンチャー ロマン스

製作国 フランス

色彩 Color

時間 84分

初公開日 1961/03/21

公開情報 東和

【解説】

その浮遊感覚において、おそらく世界でもっとも秀でていよう A・ラモリスの、「白い馬」や「赤い風船」といった短編を経て作られた、初の長編劇映画。大空を自由に散策できる気球を開発した老科学者（A・ジル）がパリを出発。空飛びたさに同乗してきた孫（P・ラモリス）と老人を乗せて空高く舞い上がる気球。地上では装備を自動車に積んだ助手（M・バケ）が伴走し、いよいよ冒険旅行が始まった。ラモリス自身が空中撮影用に開発した“ヘリヴィジョン”によって描かれる空の旅は、何とも言えないのどかさや美しさに満ち溢れている。アルプスなどの自然の景観も圧倒的に素晴らしいが、何でもない市井の風情や、野を駆ける鹿の雄大さ、風の舞うまま踊り続ける洗濯物の描写など、“天使の視点”から見たような数々の映像はまさに幻想的。この監督がどんなささやかな物でさえも“ファンタジー”にしてしまえる事を物語っている。ジャン・プロドロミデスの緩やかな、そして甘美なメロディに乗せて展開される1時間半。観ている間、こんなに幸せな気分になれる映画はざらにはない。

【クレジット】

監督	アルベール・ラモリス	Albert Lamorisse	
製作	アルベール・ラモリス	Albert Lamorisse	
脚本	アルベール・ラモリス	Albert Lamorisse	
撮影	モーリス・フェルー	Maurice Fellous	
	ギイ・タバリー	Guy Tabary	
空中撮影	アルベール・ラモリス	Albert Lamorisse	
編集	ピエール・ジレット	Pierre Gillette	
音楽	ジャン・プロドロミデス	Jean Prodromides	
出演	パスカル・ラモリス	Pascal Lamorisse	パスカル
	アンドレ・ジル	Andre Gille	祖父
	モーリス・バケ	Maurice Baquet	助手